

2020年9月吉日

報道関係各位

令和2年度 コ・イノベーションによる 途上国向け低炭素技術創出・普及事業に採択されました

フクシマガリレイ株式会社(本社：大阪市西淀川区、代表取締役 福島 裕、資本金 27 億 6000 万円、従業員：1,737 名)は【アジアの食品スーパーマーケットにおける高機能換気・空調・ショーケース複合制御の実証】において、令和2年度 コ・イノベーションによる途上国向け低炭素技術創出・普及事業(執行団体：公益財団法人地球環境センター (GEC))に採択されました。

新型コロナウイルスの影響により、換気設備の高機能化がクローズアップされる状況にあります。東南アジアでも同様に換気の重要性が増しています。そのソリューションとなるのが、2019年省エネ大賞を受賞したガリレイエアテックシステムです。

ガリレイエアテックシステムは、換気・空調・ショーケースを制御することでエネルギーの大幅削減と、快適な店舗環境づくりを目的としたシステムです。今回の採択により、食品スーパーの近代化が進んでいる東南アジアへの普及を行ってまいります。

○ アジアの食品スーパーマーケットにおける高機能換気・空調・ショーケース複合制御の実証

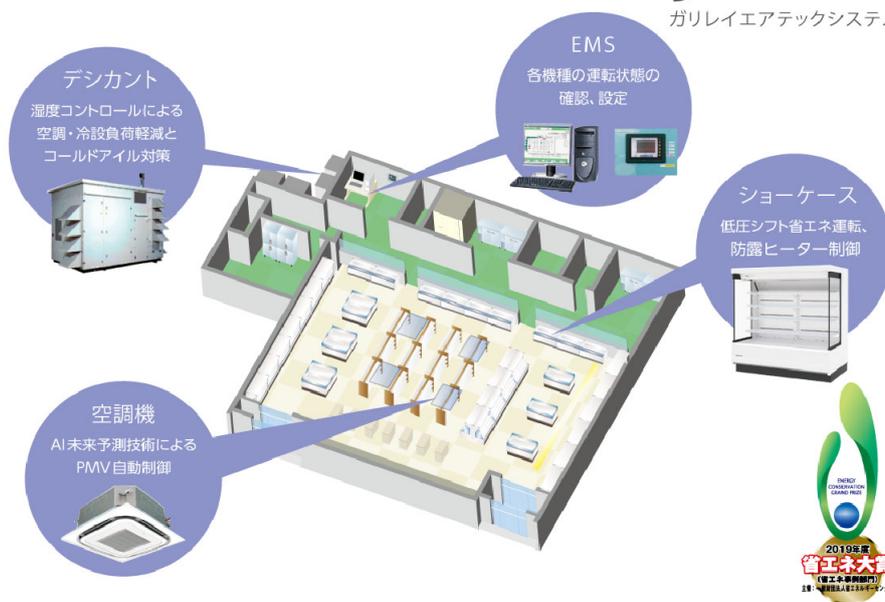
スーパーマーケットにおいて、除湿給気装置(デシカント)、間接気化式冷却装置、エアコン、ショーケースを連携制御することにより、ショーケースと空調エネルギーの大幅な削減を目指します。さらに、低湿度化により結露やカビが発生しない衛生的で快適な店舗づくりに貢献します。

今後の店舗空調の在り方を示しながら、コストダウンも図ることで対象国でのデファクトスタンダードを目指します。

対象国：インドネシア、ベトナム、タイランド

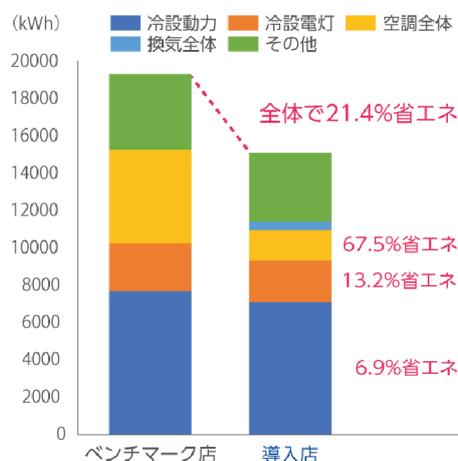
Galilei Air-tec System

ガリレイエアテックシステム



モデル店舗による省エネ効果

夏場の1ヶ月間の消費エネルギー比較※1



夏場従来店より
20%以上省エネ実現※2

ランニングコストの
トータルダウン可能※3

投資回収
3～5年以内可能※2

※1 売場面積2,000m² 規模のスーパーの実績。 ※2 効果を実現するためには、店内・作業場空調換気設備などの詳細な打ち合わせが必要です。当社担当営業までお問い合わせください。 ※3 電気代削減・冷凍機馬力ダウン・清掃費用削減など。

○ コ・イノベーションによる途上国向け低炭素技術創出・普及事業とは

我が国と途上国の協働を通じた双方に裨益のあるイノベーション（コ・イノベーション）を創出すべく、途上国向け低炭素技術（脱炭素技術を含む）のシステム化、複数技術のパッケージ化等による、我が国の強みである質の高い環境技術・製品のリノベーション・普及を通じて低炭素社会を構築し、国内の技術開発への還元や他の途上国への波及等につなげていくことを目的とした事業です。

公益財団法人地球環境センター（GEC）HP

<http://gec.jp/jp/>

令和2年度コ・イノベーションによる途上国向け低炭素技術創出・普及事業の採択案件の決定について

http://gec.jp/jp/innov_saitaku2020_1/

以上

【発信元】 フクシマガリレイ株式会社（〒555-0011 大阪府大阪市西淀川区竹島 2-6-18）
営業戦略部営業企画課 Tel：06-6477-2031